


白内障の手術(片眼)を受けられる方へ

患者様氏名() 手術日 月 日 主治医() 担当看護師()

	入院当日(手術前) /	入院当日(手術後) /	入院翌日(手術後1日目) /
目標	患者・家族が手術と麻酔の説明を理解し同意している。	手術経過に問題がない。	手術経過に問題がなく退院ができる。
薬剤	点眼が確実にできる。 ①定期薬の持参があれば看護師が確認します。 ②ガチフロ点眼薬は続けてください。 ③手術の30分前に安定剤を内服していただきます。		生活上の留意点分かる。 痛みが強い場合、退院時に鎮痛剤を処方します。看護師にお知らせください。
注射	手術30分前に点滴をします。		
処置	手術の1時間前から点眼を2回します。 手術の30分前から点眼を4回します。 点眼は5分おきにします。 (最初は患者さんに点眼をして頂き、点眼手技を確認しますがその後は看護師が全て点眼を行ないます)		朝食後に看護師により手術した方の眼を洗浄します。洗浄後すぐにメオガードを装着して頂きます。 外来診察があるため、8:45に3階病棟のデイルームへ集合し外来診察に行きます。 透析がある場合は診察後の透析となります
安静度	手術までは活動制限はありません。 手術室へは車椅子で向かいます。	手術後1時間は顔を天井に向けて、ベッド上安静にしてください。下半身は動かしてもらって構いません。 手術1時間後、歩行して頂けます。	
食事/水分	普通食または治療食になります。 飲食制限はありません。	手術後1時間半は、何も食べないで下さい。 水・茶はすぐに飲めます。	
留置物		手術1時間後、針を抜きます。	
清潔		洗顔が出来ません。朝・夕おしぼりをお渡しします。	
観察	血圧測定等行います。	----->>	
服薬指導	薬剤師より薬の説明があります。目薬表に基づいて点眼の方法を説明します。		
説明	病棟内の案内、入院生活の説明を行います。 入院までの日常生活についてお話を伺います。 手術前後の流れについて説明します。 入院治療計画書をお渡しします。 メオガード持参の確認をします。 手術室へ行く時は、 ・入れ歯はそのまま結構です。 ・靴下もはいたままで結構です。 ・前開きパジャマ・肌着に着替えてください。	医師より手術の経過について説明があります。 眼が痛い、頭が痛い、吐き気、めまいがするなどの症状があれば看護師に知らせてください。 	点眼の手技を指導します。 退院時間は午前10時です。診察後、看護師が退院手続きの説明をしますのでお部屋でお待ちください。 ◆ 退院後の生活について ◆ 手術の傷が治るまで約1ヶ月かかります。 ★手術後7日間は顔を洗わないでください。顔は拭いていただいても結構ですが、きつく押さえたりこすったりしないでください。 ★手術後7日間は睡眠中もメオガードを装着してください。 ★退院後次回受診までシャワーは首から下にしてください。 理美容室で髪を洗う場合は目に石鹸がはいらないようにしてください。 ★テレビ、読書、車の運転、たばこ、お酒は特に制限はありません。旅行は退院後2週間は控えてください。 ★眼が痛むなどの異常を感じたときは、眼科外来に連絡し受診するようにしてください。 ★退院後の初回受診時に点眼薬を持参して下さい
書類	承諾書をいただきます。		退院後の外来受診予約表をお渡しします。

上記の内容はこの状態に応じて内容が異なりますのでご了承下さい。
尚、ご不明な点がありましたら看護師にお尋ね下さい。
ジェルネイル、カツラ、アクセサリは検査や処置時は取り外しをお願いします。
また、入院中のお化粧品もお控えください。(顔色観察のため)